



平成26年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社 SmartEbook.com
代 表 者 名 代表取締役 假屋 勝
(JASDAQ・コード2330)
問 合 せ 先 取締役財務部長 飯田 潔
電 話 092-263-5911

平成26年12月期第1四半期業績と前年実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年12月期第1四半期（平成26年1月1日～平成26年3月31日）の連結業績と、前年実績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）の連結業績との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年12月期（平成26年1月1日から平成26年3月31日）の連結業績と前年実績との差異
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
平成25年12月期第1四半期実績(A)	78	△257	△220	△222	円 銭 △10.15
平成26年12月期第1四半期実績(B)	97	△217	△203	△205	△9.35
増減額(B-A)	19	—	—	—	—
増減率(%)	25.0%	—	—	—	—

(注) 平成25年11月5日開催の取締役会決議に基づき、平成26年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

2. 差異が生じた理由

平成26年第1四半期連結業績は、当社は早期黒字化を達成するべくリワード広告の強化、Epub3.0対応、ポイントインセンティブの強化等を行ってまいりました。

また、支出抑制として、不採算サービスの統廃合、システム自動化によるローコストオペレーション、一部海外子会社の統廃合再編にて経営管理コストの削減を実施いたしました。

この結果、当社グループの連結業績につきましては、売上高97,579千円（前年同期比25.0%増）、営業損失217,297千円（前年同期は営業損失257,582千円）、経常損失203,966千円（前年同期は経常損失220,704千円）、四半期純損失205,100千円（前年同期は四半期純損失222,797千円）となりました。

以上